

2015年度 文教大学生活科学研究所

研究報告会記録

日時 2015年12月19日(土) 13:00～17:00

会場 12号館3階 12306 (人間科学部演習室)

開会の挨拶 研究所所長 金 藤 ふゆ子
司会 研究部主任 鎌 田 晶 子 研修部主任 八藤後 忠 夫

発表一覧

I. 技術の先鋭化と制度疲労

客員研究員・埼玉県立川越工業高校教諭 本間 正彰

II. 障害児をもつ保護者支援プログラムの開発

客員研究員・文教大学 人間科学部非常勤講師 白石 京子

III. 「生き方」—アイデンティティのアクチュアリティ

文教大学大学院 人間科学研究科 飯沼 和希

IV. 友人間ソーシャルサポート互恵性尺度 (ISRS) の作成と妥当性の検討

文教大学大学院 人間科学研究科 浅野 更紗

文教大学大学院 人間科学研究科 飯沼 和希

V. 科学の中の人間的意味づけ

客員研究員・筑波大学名誉教授 臺 利夫

VI. 近現代フランスにおける児童保護の展開 —福祉国家形成との関連で—

客員研究員・熊本学園大学 社会福祉学部 岡部 造史

VII. 社会福祉施設における第三者委員会からみたホスピタリティの可能性に関する検討

研究員・文教大学 人間科学部 星野 晴彦

総括 研究部主任 鎌 田 晶 子

閉会の挨拶 研究所所長 金 藤 ふゆ子